JDCC会員(含むグループ会社)ONLY　　JDCC人材育成ガイドライン対象講座 （日本ヒューレット・パッカード合同会社講座）　　V1版　　2025/9/1改訂版

【対象講座選定条件】
・センタ運用技術者向けのITに関する一般的、基礎的な講座
・ITSSのレベル1、レベル2を主体とした講座
・技術面の向上を対象とした講座

※下記のURLの参照Webページは一般公開用の内容であり、JDCC価格とは異なります。

日本ヒューレット・パッカード合同会社 トレーニングWebトップページ： https://education.hpe.com/jp/ja/training/index.html

項番	分類	対象レベル	他講座との選択有無	講座ID	講座名	受講日数	e-ラーニング標準時間	参考受講料・定価（税抜き）	JDCC価格（税抜き）	コース内容概略	コース内容		講座内容詳細(URL)(コースID、価格は一般向け)
1	データセンター設備	レベル2	–	HK258S	Certified Data Center Professional <含認定試験> (データセンター・プロフェッショナル認定コース)	2日	–	170,000	153,000	このコースでは、データセンターのファシリティ(施設)について、その基礎知識と用語を学習します。 電源、空調、セキュリティ、立地と建物、SLAとOLA、消防設備など、データセンターの施設を設計/運用/管理する際に避けて通れない項目を分かりやすく解説します。 データセンターだけでなく、企業内外の小規模～大規模サーバルームの管理/運用業務にも必須の内容です。 データセンター・プロフェッショナル認定試験に合格すると、CDCP(TM): Certified Data Center Professional資格を得ることができます。	1. ミッションクリティカルサイト 2. データセンターの規格 3. データセンターの立地条件、建物、構成 4. 二重床と吊り天井 5. 照明 6. 電力設備 7. 電磁界 8. サーバーラック	9. 冷却設備 10. 給水 11. スケーラブルなネットワーク基盤の設計 12. 防火 13. 物理的なセキュリティと安全性 14. 補助システム 15. CDCP試験対策	https://www.hpe.com/psnow/doc/a50013151jpn
2		レベル2	–	HU0D3S	Certified Network Cabling Design Professional <含認定試験> (ネットワーク・ケーブリング・デザイン・プロフェッショナル認定コース (CNCDP)	2日	–	250,000	225,000	データセンターのケーブリングについての技術的な知識、設計(データセンター内外のネットワークケーブル、パッチシステムなど)、その実装方法について学習します。 ベンダーに依存しない、世界で通用する認定研修と試験のセットです。日本では、HPEでのみ受講および受験が可能です。 このコースでは、ケーブルシステムの設計と設置に必要な、技術標準、さまざまなケーブルサブシステムの設計、材料要件の計算、アーキテクチャ、設置、テスト、及び承認などを含む、詳細な知識情報を提供します。データセンター・ネットワーク・デザイン・プロフェッショナル認定試験に合格すると、CNCDP®: Certified Network Cabling Design Professional資格が取得できます。	1. 構造化配線システム (SCS) の紹介 2. フロア内および全体管理 - オフィスビル 3. フロア内および全体管理 - データセンター 4. 建物のバックボーン - オフィスビル 5. 建物バックボーン - データセンター 6. 建築上の考慮事項 7. キャンパス / 屋外バックボーン 8. 現場検査およびテスト	9. ユーザー承認と保証プログラム 10. 日常業務 11. 配線に関するその他の考慮事項 12. ケーブルメーカーの選び方 13. ANSI/TIA-942-Cに配線に関するアップデート 14. CNCDP 試験対策	https://www.hpe.com/psnow/doc/a50013150jpn
3	データセンター運用	レベル2	–	HK763S	Certified Data Center Facility Operations Manager <含認定試験> (データセンター・ファシリティオペレーションマネージャ認定コース)	3日	–	280,000	252,000	データセンター ファシリティを運用管理するためのベストプラクティスを習得します。 ベンダー、保守契約、安全、法令要件、SLA、セキュリティ、フロア、容量、清掃、体制、監視など、運用管理に必要なすべての課題を網羅します。 データセンター運用を改善・強化して、費用対効果の高い一貫した品質のサービスを提供できるようになります。 データセンター ファシリティー オペレーション マネージャ認定試験に合格すると、CDFOM(TM): Certified Data Center Facility Operations Manager資格が取得できます。	1. サービスレベルマネジメント 2. データセンター組織 3. 安全と法令要件の管理 4. 物理的セキュリティ管理 5. 設備管理 6. データセンター運用 7. 監視/報告/制御 8. プロジェクト管理	9. 環境の持続可能性 10. 組織の強靭性 11. 組織の統治とリスクおよび法令遵守 12. CDFOM 試験対策	https://www.hpe.com/psnow/doc/a50013475jpn
4		レベル2	–	HU0D2S	Certified Data Center Facility Operations Specialist <含認定試験> (データセンター・ファシリティオペレーションスペシャリスト認定コース)	3日	–	280,000	252,000	ミッションクリティカルなデータセンターの日常業務を実行するための要件を扱います。 日常業務を実行し、どのプロセスを導入する必要があるかを理解し、それらのプロセスの重要な要素とその実行方法を理解するために必要なすべての能力を習得できます。 データセンター ファシリティー オペレーション スペシャリスト認定試験に合格すると、CDFOS(TM): Certified Data Center Facility Operations Specialist資格が取得できます。	1. サービスレベルマネジメント 2. 安全と危機管理 3. 物理的セキュリティ 4. 設備のメンテナンス 5. データセンター運用 6. 監視 / 報告 / 制御 7. プロジェクト管理 8. 環境の持続可能性 9. 企業統治と法令遵守	<ご参考>CDFOMとCDFOSの違い CDFOM データセンターの運用で日常的に作業する人を対象 例えば、機器の保守、電算室のIT機器の設置撤去などに携わる方 基本的には工学レベルを対象 CDFOS チームリーダー/スーパーバイザー/マネージャーを対象 ベンダー管理、SLA管理、安全とセキュリティのポリシーと管理、キャリアプランニング、災害復旧/事業継続などの組織問題など、データセンターの管理部分を対象	https://www.hpe.com/psnow/doc/a50013472jpn
5	データセンター環境	レベル2	–	H38DTS	Certified Data Center Environmental Sustainability Specialist <含認定試験> (データセンター環境サスティナビリティ・スペシャリスト認定コース)	2日	–	250,000	225,000	データセンターの環境のサスティナビリティ(持続可能性)に特化した研修です。 データセンターが環境に与える影響、環境の持続可能性、電力効率、電気エネルギーの節約、水管理、廃棄物管理、持続可能なエネルギーの使用、自動化された環境管理システムなどを扱います。 データセンター環境サスティナビリティ・スペシャリスト認定試験に合格すると、CDESS®: Certified Data Center Environmental Sustainability Specialist資格が取得できます。	1. データセンターが環境に与える影響 2. 環境の持続可能性とは 3. 環境管理 4. 電力効率インジケーター 5. 電気エネルギーの節約(電気) 6. 電気エネルギーの節約(機械的)	7. 電気エネルギーの節約(ICT) 8. 電気エネルギーの節約(データストレージ) 9. 水管理 10. 廃棄物管理 11. 持続可能なエネルギーの使用 12. 自動化された環境管理システム 13. CDESS 試験対策	https://www.hpe.com/psnow/doc/a50013471jpn

その他、レベル3以上の上位講座

1	データセンター設備	レベル3	–	HK259S	Certified Data Center Specialist <含認定試験> (データセンター・スペシャリスト認定コース)	3日	–	280,000	252,000	データセンター ファシリティーの構築に際して、設計のレビュー、ベンダーからの各種提案の妥当性の判断、実情に適した装置の選択などに必要となる詳細で実務的な知識を網羅します。また、既存のファシリティーを評価・改善するスキルを習得できます。 データセンター・スペシャリスト認定試験に合格すると、CDCS(TM): Certified Data Center Specialist資格を得ることができます。	1. データセンター設計 2. 規格とTierレベルの定義 3. 建物に関する検討事項 4. フリーアクセスフロア/吊り天井 5. 電力設備(上級) 6. 電磁界(EMF)	7. 冷却(空調)設備(上級) 8. 消防対策(上級) 9. ケーブル管理とラベル付けの方式 10. 環境に関する仕様 11. データセンターの効率 12. CDCS 試験対策	https://www.hpe.com/psnow/doc/a50013444jpn
2		レベル4	–	HK260S	Certified Data Center Expert <含認定試験> (データセンター・エキスパート認定)	5日	–	470,000	423,000	データセンタープロジェクトの構想、計画、設計、構築、運用、撤去の各ライフサイクルにおける詳細な実施項目や着眼点を、順を追って習得します。 併せて、ANSI/TIA-942におけるTier4レベルデータセンターの主要な要件についても学ぶことができます。また、それらを演習とディスカッションを通じてシミュレーションすることにより、データセンターのマネジメントに必要なエキスパートレベルの知識を習得できます。 演習とディスカッションでは、データセンターのライフサイクル、サイトの検証、構築プロジェクトの調整などを、習得します。 Tier4レベルデータセンターにおける設計や運用のプランを検討する課題もあります。 受講者どうしでのグループを組み、個人あるいはグループに割り当てられたケースを基に演習を行い、その結果を元にディスカッションすることで、より深い理解ができるようになります。 データセンターファシリティーの企画・構築や事業計画をご担当する方向けのコースです。 データセンター・エキスパート認定試験に合格すると、CDCE™: Certified Data Center Expert資格が取得できます。	1 データセンターのライフサイクル 2 設計－準備フェーズ 3 設計－計画フェーズ 4 設計－設計開発フェーズ 5 構築－調達フェーズ 6 構築－建設フェーズ 7 構築－設備工事フェーズ 8 構築－機器検査とシステム検証 9 構築－引渡し 10 撤去－計画フェーズ 11 撤去－退役フェーズ 12 撤去－終了フェーズ 13 CDCE試験対策		https://www.hpe.com/psnow/doc/a50013457jpn